

平成31年度京都大学法学部 第3年次編入学試験問題

論 文

試験時間 13 : 30 ~ 16 : 00

※注意事項

- ・ 係員が試験開始の合図をするまで、問題を見ないこと。
- ・ 問題用紙は試験終了後、持ち帰ること。
- ・ 問題は第一問と第二問からなり、全ての問題に解答すること。
- ・ 解答用紙は第一問と第二問別々であるので、間違えないように解答すること。
- ・ 問題用紙は下書きに使用してもよい。

第一問

選挙で投票することは権利であるのみならず、主権者としての義務であるとして、投票を義務づけるべきであるという考え方がある。この考え方について、賛成と反対それぞれの立場から、理由を述べなさい。

第二問

「市民の足腰を鍛錬するため、今後、我が国で建築されるすべての建物内のトイレを和式とする法律を制定すべきである」という主張の当否をできるだけ多角的に論じなさい。論述にあたっては、新婚カップルが、「自らの足腰を鍛錬するため、新居のトイレは和式であるべきだ」と考えることと比較すること。